

農業近代化資金

2022年度版

農業近代化資金とは、
設備資金から運転資金まで
様々な資金使途に利用できる
長期・低金利の制度資金です。

5年間
実質金利 **0%**

資金の特徴

- ◆農地取得以外の設備資金から、運転資金にいたるまで、様々な資金使途にご利用いただけます。
- ◆行政による金利負担軽減措置またはJAバンク利子補給（最大1.0%）の対象となる場合は、**5年間実質金利0%**で借り入れることが可能です。

ご利用条件（2022年4月1日現在）

ご利用…認定農業者、認定新規就農者、農業者
いただける方（個人・農業法人等）、集落営農組織、農業参入法人等
資金使途…◎農舎等の建築物・農機具の取得、改良、復旧
◎果樹等の植栽、育成 ◎家畜の購入・育成
◎農地、牧野の小規模な改良・造成（1,800万円以内）
◎長期運転資金
ご融資金額…個人：1,800万円以内
※事業費の80%以内。認定農業者の場合は特例として100%の借入が可能です。
法人・集落営農組織等：2億円以内
農業参入法人：1億5千万円以内
※なお、特認により上限を超えてお借入できる場合がございます。
ご融資期間…15年以内（資金使途による）
（うち据置期間2年～7年以内）
貸付方法…証書貸付

金利…0.17～0.50%（固定金利）
※実行時点の金利は変更になる場合があります。
※借入期間により金利が異なります。
※条件を満たす場合、借入当初5年間は実質無利子で借り入れることが可能です。
ご返済方法…元金均等償還
担保・保証…県農業信用基金協会保証をご利用になれます。
※別途保証料が必要です。
（保証料率は有担保0.22%、無担保0.37%）
※必要に応じて担保または保証人を徴求する場合があります。
申込時の留意点…◎本資金を利用した事業の融資決定前の事前着工および着工後の申込みは認められておりません。
◎申込み時におきましては、行政等の審査が必要となるため、ご回答に時間がかかる場合がございます。
◎申込み時に提出された書類に記載の事業について審査・決定を行いますので、借入金を申込内容と異なる事業へ使用することは認められません。
◎同一の施設等について、二つ以上の制度資金を併せて利用することはできません。

※本資金の詳しい条件などについては、最寄りのJAまでお問い合わせください。
※審査の結果によりお客様のご希望に添えない場合がございます。

 **JAバンク茨城**
<https://www.jabank-ibaraki.or.jp>

農業近代化資金の 保証料負担を軽減します!

農業近代化資金保証料助成のご案内

JAグループ茨城(信連・全農・全共連)で助成を行っています。

実施期間：2022年4月1日～2023年3月31日

2022年4月1日現在

助成額

- ◆お借入時に茨城県農業信用基金協会に対し、一括前払い方式により支払われた保証料相当額とします。
ただし、助成対象額は融資実行額で個人1,800万円、法人3,600万円を限度とします。
(※)一括前払い方式以外の場合、本助成はご利用いただけません。

助成要件

- ◆お借入日が上記の対象期間の範囲内の方

助成方法

- ◆ご返済口座へお振込みします。
(お借入時から概ね2ヵ月以内)

留意事項

- ◆次の事項に該当した場合は、助成金の対象となりませんのであらかじめご了承ください。
 - ・お借入額が個人1,800万円、法人3,600万円超の場合
 - ※その超過金額に対する助成は対象となりません。
- ◆助成金の受領後、繰上償還した場合の返戻保証料についても、返金していただく場合がありますので、あわせてご了承ください。



※本資金の詳しい条件などについては、最寄りのJAまでお問い合わせください。
※審査の結果によりお客様のご希望に添えない場合がございます。